

## 2022年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース			教科担任	
国語	国語研究A	2	2年次（選択）			三鹿裕明	
使用教科書				使用副教材	自主教材（学校設定科目のため）		
科目の目標					道徳教育のねらい		
各年代の様々な作品に触れることにより、文章を的確に理解したり、自己の考えを表現したりする基礎的な能力を高める。					人間と人間との関係の中で、互いの立場や考え方を尊重し合えるような、道徳的心情や道徳的判断力を養う。		
学習活動内容		市函DP（本校で身に付けさせたい6の資質・能力）					
		1 主体的 学習力	2 基礎力	3 思考・ 分析力	4 発信・ 表現力	5 自己認知 ・協働力	6 計画 実行力
1	現代文 随筆	○	○	◎			
2	現代文 評論	○	○	◎			
3	現代文 小説	○	○		◎		
4	古文 説話	○	◎				
5	古文 物語	○	◎				
6	漢文 小話	○	◎				
7	漢文 史伝	○	◎				
評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力		書く能力	読む能力	知識・理解	
	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話し、また、的確に聞き取ったり話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。		相手や目的、意図に応じた適切な文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。	
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。						
		活動の観察① （授業に対する 取り組みの 姿勢全般）	活動の観察② （グループ学 習時の発表内 容や人の意見 を聞く態度）	記述の確認及 び分析（ノー ト、ワーク シート、原稿 用紙等）	定期考査に対 する取り組み 姿勢と結果	小テストや課 題確認テスト に対する取り 組み姿勢と結 果	週末課題や長 期休業中の課 題に対する取 組み姿勢と 成果
	関心・意欲・態度	◎	○		○	○	○
	話す・聞く能力		◎				
	書く能力			◎	○	○	○
	読む能力			◎	○	○	○
知識・理解				◎	◎	◎	

# 国語研究A 授業計画

授 業 計 画				実 施 状 況	
月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省
4	現代文随筆 (4) ・読解および要約文の作成 ・意見文の作成	学ぶことの意味を、自分自身で考える契機とする。また、自己の体験や価値観について文章にまとめ、抽象的な事柄について考える力を養う。	・随筆文の読解、要約 (2) ・意見文の作成 (2)	4	
5	現代文評論 (8) ・読解および要約文の作成 ・意見文の作成	自分の生きている社会が、どのような課題に直面しているのかを知り、社会と自らの関わりについて考える。	・評論文の読解 (6) ・意見文の作成 (2)	8	
6	前期中間考査(1)		前期中間考査 (1)	1	
6	古文説話 (7) ・口語訳と内容理解	古文に対する興味、関心を広げ、現代との関わりについても考える。	・説話文の読解 (7)	7	
7	漢文故事 (6) ・訓読の習熟	故事成語のもとになった文章を正しく訓読し、叙述に即して的確に読み取る。	・漢文訓読 (2) ・口語訳と内容の読解 (4)	6	
8	現代文小説 (4) ・人物の心情理解	物語に登場する人物についての理解を通して、人の在り方や生き方について考える。	・場面の整理と内容理解 (2) ・人物の心情把握 (2)	4	
9	古文物語 (3) ・人物の心情の理解 ・敬意表現と人物	人物、情景、心情などの表現に即して読みながら、古典世界についての知識を得る。	・敬意表現の理解と内容の読解 (1) ・人物の心情把握 (2)	3	
	前期期末考査(1)		前期期末考査 (1)	1	
10	漢文史伝 (8) ・長文訓読の習熟	文章について、そこに描かれたできごとや人物の特徴を構成や展開に即して読み取る。	・漢文訓読 (2) ・場面の整理と内容理解 (2) ・人物の心情把握 (4)	8	
11	現代文小説 (7) ・人物の心情理解	物語に登場する人物を通して、自らの物の見方、考え方を深める契機とする。	・場面の整理と内容理解 (3) ・人物の心情把握 (4)	7	
	後期中間考査(1)		後期中間考査 (1)	1	
12	現代文評論 (6) ・資料、データの読み取り	主題を的確に読み取り、自らと社会の関わりについて考えを深める。	・要約文の作成 (2) ・複数資料の比較、内容理解 (2) ・データ、表などの利用と文章理解 (2)	6	
1	漢文漢詩 (4) ・詩情の理解	優れた表現に親しみ、豊かな心情や感性を養う。	・漢詩の規則と文学史的背景 (1) ・漢詩の音読 (1) ・内容の理解 (2)	4	
2	現代文表現 (5) ・意見文の作成と表現	表現の特徴や効果を理解した上で、自分の思いや考えをまとめ、適切かつ効果的に表現して他者と伝え合う。	・課題解決のため意見文の作成 (5) (資料収集、グループ討議等)	5	
3	後期期末考査(1)		後期期末考査 (1)	1	
	現代文表現 (4)		・文章の作成、発表 (4)	4	

後  
期